

第80回 ここからカフェ九品仏

パントマイム 腹話術  
楽しい時間を一緒に

日時：2024年12月21日(土)  
13:30～15:30  
会場：九品仏複合施設 2階  
講師：パフォーマー Mr. ふじやん  
参加費：300円 ※要予約  
申込：090-3961-8514 (湯澤)

第105回 お隣さまお茶会

ヴァイオリン ピアノコンサート

近藤恭子さん橋本侑布子さんの  
素敵な演奏をお届けします。

日時：2024年12月9日(月)  
13:30～15:30  
会場：チャームプレミア田園調布  
玉川田園調布 1-9-10

いつもと会場が違います。お間違えなく！  
演奏：近藤恭子さん 橋本侑布子さん  
参加費：500円 ※要予約  
申込・問合せ 03-3721-8699  
玉川まちづくりハウス

第54回 玉田シニアサロン

防災 在宅避難のここがポイント

日時：2024年12月8日(日)  
14:00～16:00  
会場：玉川田園調布会館  
講師：宮崎猛志氏  
せたがや防災 NPO アクション 代表  
参加費：500円  
申込・問合せ 03-3721-8699  
玉川まちづくりハウス

ハウスの会員数

特別正会員 5名  
正会員 28名  
ニュース会員 67名

12月号にかかわったひと

伊藤雅春 染野和夫  
高橋阿貴 小西玲子  
柴田希美絵 昆野敬子

11

ハウススケジュール&フレイバック

予定・詳細はHP <https://tamamati.com/>にてご確認ください

- 2日(土) ここからカフェ九品仏 / 九品仏複合施設 2階  
せたがや防災 NPO アクション防災訓練 / 九品仏地区会館
- 3日(日) 玉田シニアサロン / 玉川田園調布会
- 8日(金) 玉川まちづくりハウス定例委員会 / スペースえんがわ inn  
プレーリヤカー / 奥沢公園
- 11日(月) お隣さまお茶会 / スペースえんがわ inn  
住宅まちづくり総合相談 / 世田谷総合支所
- 14日(木) 住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
- 17日(日) タマデン marchè / アビターレ前
- 19日(火) プレーリヤカー / ねこじゃらし公園
- 20日(水) 街角保健室@スペースえんがわ inn / スペースえんがわ inn
- 24日(日) おひさまカフェ / 玉川まちづくりハウスとなり
- 26日(火) 街角保健室ハートフルサロン「kotori」 / スペースえんがわ inn
- 28日(木) 住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
- 30日(土) せたがや防災 NPO アクション事務局会議 / オンライン  
ここからカフェ九品仏 / 九品仏複合施設 2階

12

ハウスカレンダー

- 8日(日) 玉田シニアサロン 14:00～16:00 玉川田園調布会
- 9日(月) お隣さまお茶会 13:30～15:30 スペースえんがわ inn  
住宅まちづくり総合相談 13:30～15:30 世田谷総合支所
- 12日(木) 住宅まちづくり総合相談 13:30～15:30 玉川総合支所
- 13日(金) 玉川まちづくりハウス定例委員会 9:30～11:00 スペースえんがわ inn  
玉川まちづくりハウス第25回総会 12:00～13:00 スペースえんがわ inn
- 15日(日) タマデン marchè 11:00～15:00 アビターレ前
- 17日(火) プレーリヤカー 10:00～12:30 ねこじゃらし公園
- 18日(水) 街角保健室@スペースえんがわ inn 13:30～15:30 スペースえんがわ inn
- 20日(金) プレーリヤカー 10:00～12:30 奥沢公園
- 21日(土) ここからカフェ九品仏 13:30～15:30 九品仏複合施設 2階
- 26日(木) 住宅まちづくり総合相談 13:30～15:30 玉川総合支所



田園調布駅のクリスマスツリー

玉川まちづくりハウスニュース

みんなでホイッ!

12  
2024

発行 特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス

〒158-0085  
東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10 Email [house@tamamati.com](mailto:house@tamamati.com)  
tel.03-3721-8699 fax.03-3721-8986 URL <https://tamamati.com>



玉川まちづくりハウスは、住民主体のまちづくりをお手伝いする特定非営利活動法人(NPO法人)です。

玉川まちづくりハウスが関わる、いくつかの居場所からお届けします

第104回 お隣さまお茶会

「ドリップ式でコーヒーを淹れて75年今野さんの珈琲を囲んで楽しいひと時を！」  
今野春雄さんは、玉川地域一部で引っ張りだこの紳士です。  
4年前に入居した有料老人ホームばかりにはいられないと、男の料理教室や、地域の集まりに積極的に出かけ、今はその集まりはじめ、たくさんのサロンで珈琲を振舞って下さいます。オカリナ演奏も素敵なんだそうです。(残念ながらまだお聞きしたことがない) 何よりお目にかかるとう元気になります。居場所作りに関わっていると、多くのお手本にしたい方々にあうことが出来ますが、今野さんは筆頭です。

おひさまカフェ

以前、玉川まちづくりハウスの隣の空いているスペースで、西松さん、塚原さんが、「おひさま食堂」を始めたのが、3年前、今はスペースえんがわ inn で月2回程度水曜日にカフェ「おひさま日和」に発展しています。でも営業でなく、近所の人としゃべる場所が懐かしいと、「おひさまカフェ」を復活してくれました！！

飲み物とお菓子だけのおしゃべりタイム。「このあられ、しっかりごぼうの味がする！」だの、「今の話はどこの店のこと？」だの「たわいもないおしゃべりが互いの「元気でやってるね」の確認にもなる時間が大切だなと思います。



先日、タマデンマルシェ会場となっているアビターレ建物の屋上菜園で収穫されたサツマイモが西松さんに託されました。地域で野菜作りや花作りが出来ることがひとつの夢でもあります。

お芋から始まるつながり...



今野さんが表紙の  
社会福祉協議会上野毛地区事務局作成の  
世田谷中町珈琲クラブの  
パンフレット

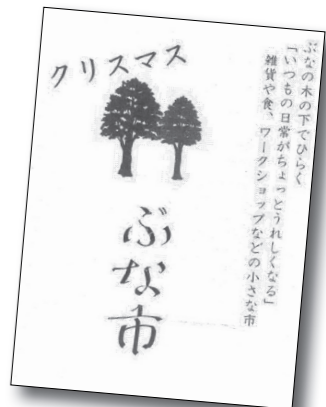


スペースえんがわ inn ぶな市

玉川まちづくりハウスが各催し物で拠点として使わせていただいているスペースえんがわ inn では庭の木々のもとで年に3回、小さいけれどわくわくが詰まった『ぶな市』を開催しています。

Xmas ぶな市は、12月7日(土)11時～16時。布花アクセサリ、タイの伝統布の小物、手作りアクセサリ、手づくりの器、ビーズや刺繍のアクセサリ、自然栽培のお野菜…。関わる方々が増えその中で新しいつながりができていくのが楽しいです。暖かい飲み物やお食事もできます。

秋のひとつとき、ぜひほっこりしに来てください。



# 能登半島豪雨災害支援チャリティのミニコンサート報告

## ご報告

2024年10月20日(日)開催の東儀秀樹さん、典親さんによる能登豪雨水害チャリティコンサートは、先月号でお知らせしたとおり、秋晴れの空のもと、スタッフを含めて、95人が集い、無事終了いたしました。

あらためて、快く演奏して下さった東儀秀樹さん、典親さんに深く御礼申し上げます。

また、コンサート前の時間に開催していたタマデンマルシェの後片付けを、引き受けて下さったみなさま、コンサート会場整備、受付等を手伝って下さったみなさま、音響の(株)レジャーアイランドのみなさま、本当にありがとうございました。

収入19万円から経費を除いた額、77,502円を「ほくりくみらい基金」の「令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金」に寄付いたしました。

2024年10月20日 能登豪雨災害支援チャリティミニコンサート			
入場料	2000	95人	190000
募金箱			22400
計			212400 - a
会場経費	音響(株)レジャーアイランド		77220
	お弁当		3000
	お茶		298
	受付経費		8000
	お花		6000
			94518 - b
事務経費	チラシ作成等事務経費		40380 - c
寄付額	a-(b+c)=		77502

公益財団法人ほくりくみらい基金 <https://hokuriku-mf.jp/>  
「ほくりくみらい基金(所在地:石川県金沢市、代表理事:永井三岐子)」は、264の市民/企業からの寄付により2023年4月3日に設立されたコミュニティ財団です。同年12月1日に石川県からの認定を受け、公益財団法人となりました。

その後2024年1月1日に能登の地震が発生し、すぐに「災害支援基金」を立ち上げ、第1次から4次緊急助成プログラムの対象として、これまでに災害復旧に携わる活動団体に計59団体・総額1,018万円の助成を実施しています。

そして追い打ちをかけるような豪雨災害に対しても、すぐ別に「令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金」を立ち上げ、支援に関わる活動団体を素早く支援することで被災地支援を行っています。

地震発生からほぼ1年、豪雨水害からも2か月経過しましたが、度重なる自然災害による被災者の方々、そして現地で支援活動を行ってきた方々の精神的な負荷は深刻になっているように見受けられるとのこと。復旧・復興には長期間を要することが想定されていますが、離れて生活している私たちも、何らかの形で寄り添うことが出来ればと考えています。

タマデンマルシェ会場には継続的に能登支援の募金箱を設置しています。こちらもよろしく願いいたします。



## 暮らしのつぶやき 12月



### 机の向き

先日、壁を背にして部屋の真ん中を向けるように机を配置した方が仕事が捗る、という話を聞きました。

簡単に動かせるし…と自宅の仕事机をその配置にしてみたのですが、なんだか確かに集中できる気がします。

ソファを置く場所との関係で、椅子に座るとちょっと立ち上がりにくくなるのが逆に集中力を上げているのかもしれない。



### 防寒対策帳

季節の変わり目で気温差が大きくなる時期こそ、体が慣れておらず体調を崩しやすいので大きさに対策した方がよいのだそうです。

今からこんなに寒さ対策してもっと寒くなったらどうしよう、と一瞬思ったのですが、出し惜しみせずに、電気ひざ掛け、足元を温めるパネルヒーター、もここのパジャマなどを引っ張り出しています。

乾燥には気を付けて、暖かく過ごそうと思います。

## 地域 GAYAGAYA

地域の動きや、話題を地域の方々に手伝っていただて紹介していくコーナーです。



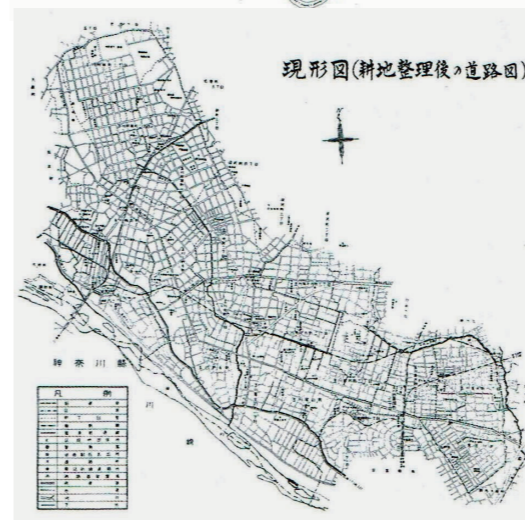
地域の歴史を辿る

その25

### 第25回 玉川全円耕地整理事業・パート⑤> 奥沢地誌保存会・染野和夫



原形図(耕地整理前の道路図)



現形図(耕地整理後の道路図)

上図は、耕地整理前の玉川村の道路図  
下図は、耕地整理後の玉川村の道路図

この事業の完成で、玉川地域一円の基盤整備は大きく進展し、玉川地域は東京都内でも有数の住宅地として発展を遂げています。

何気なく暮らしている街も、多くの先人達の努力の積み重ねの歴史によって築かれていることを知り、深い感謝の想いが心を満たしました。

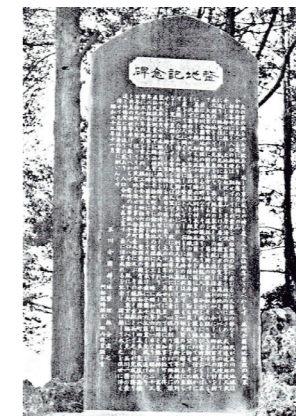
昭和15年(1940年)3月の瀬田中区の工事着工をもって、事業未着手となった瀬田上区を除く16区が全て工事に着手しました。

この間、早期に工事着工していた東部地区では、工事完了→換地処分認可→耕地整理登記完了までの事業を、尾山区は昭和8年12月に、諏訪分区は翌昭和9年12月に、奥沢西区は昭和13年12月に終わっています。

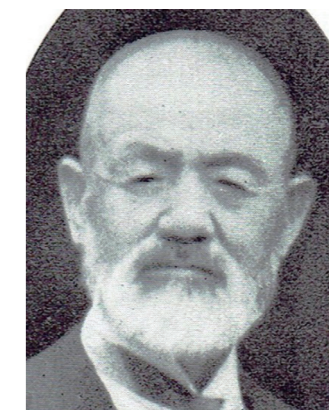
全体の耕地整理事業の進捗状況を見ますと、戦時下の影響で一事業が休止状態になりましたが、昭和19年12月に全工区で工事が完了、昭和27年8月に換地処分認可が、そして昭和29年(1954年)7月31日の用賀中区の登記完了をもって、全ての事業が完了しました。

しかし誠に残念なことには、本事業に心魂を傾けた豊田正治組合長は昭和23年、豊田組合長と共に事業に身を捧げた設計技師高屋直弘氏は昭和22年、両名は事業の完成を見ることなく逝去されました。

豊田組合長亡き後、事業は組合設立時から副組合長として支えてきた毛利博一氏が第二代組合長に就任、同氏らに継承されて、大正12年(1923年)、玉川村村会での土地開発事業の議決以来、実に32年の歳月を重ね、全面積1,100ヘクタールに及び、総工費金七百四拾六万余円を投じた壮大な事業がやっと完成、長年にわたる多くの関係者の苦勞が報われることになりました。



耕地整理記念碑



第二代組合長・毛利博一氏



### 羊料理

先日家族でモンゴルの羊料理のお店に行きました。SNSで見かけた、シンプルな羊肉の塩茹でを大人数で食べたて行っただけですが山盛りの骨付き肉をお腹いっぱい、そのほかのモンゴル料理も食べられて大満足。お酒もヨーグルト酒や、薬草茶など、珍しいものが多く楽しかったです。

帰り際にお店の方に、羊は何処の羊なのかと尋ねたら「ニュージーランド」と返ってきて、そこはモンゴルじゃないんだ…と思いました。



### クリスマスツリー記念日

田園調布の駅の改札を出たら、大きくてきれいなクリスマスツリーが目飛び込んできて、今年初めてのクリスマスツリーだ！と嬉しくなりました。

屋外の飾りつけされた大きなツリーを見るとつい写真を撮ってしまいます。晴れて空がきれいな日で、いい写真になりました。新しい年になって初めて見るツリーは、なんだか特別なものに思えて、自分の中での小さな記念日の気分でした。(貴)